

木造戸建て住宅耐震改修補助金



あなたの住まいは、いつ地震が起きても大丈夫ですか。市内には警固断層が縦断しており、地震による被害が心配されます。阪神・淡路大震災の死亡原因の8割以上は、住宅の倒壊などによる圧死が原因でした。

そこで、特に大規模地震時の被害が大きいとされる、旧耐震基準で昭和56年以前に建てられた木造戸建て住宅に、耐震改修費用の一部を補助しています。この機会に「安全安心な家」に改修しませんか。

●対象住宅（次の全てに該当）

◇昭和56年5月31日以前に建築または工事着工した市内の木造戸建て住宅

◇耐震診断を受けた結果、上部構造評点が1.0未満（倒壊する可能性がある、または高い）と判定されたもの

●対象者（次の全てに該当）

◇住宅の所有者(所有者の承諾があれば居住者も可)

◇暴力団関係者でない

◇市税の滞納がない

◇改修後の住宅に居住者または居住予定者がいる

●補助金額 原則として耐震改修経費の50%（上限60万円）

●募集件数 15件（先着順）

●期限 3月9日(金)

※工事完了報告書の提出期限です。耐震診断から工事完了まで時間を要しますので、早めに検討してください。

●注意事項

◇工事着工前に申請

◇まず相談（申請前に耐震診断の実施、工期や対象要件の確認が必要）

※ほかに税金の減免（固定資産税、所得税）や融資の支援が受けられる場合があります。

●申請と問い合わせ先

都市計画課市街地政策担当

☎(580)1868



スプレー缶・カセットボンベは 空にして捨てましょう

「その他のもえないごみ」の収集のときに、ごみ収集車でスプレー缶・カセットボンベが爆発し火災が発生することがあります。

爆発が起きると、作業員がけがをしたり、近隣の住宅にも被害が出て大変危険です。

正しい出し方

必ず中身を空にして、「その他のもえないごみ」で出す。

※穴を空けると危険ですので、穴を空けないでください。

スプレー缶

中身を排出する機能があるものもあります。詳しくはメーカーに問い合わせてください。

カセットボンベ

中身を排出する機能はありません。中身を使い切れない場合は、春日大野城リサイクルプラザ（☎(596)7066）に事前に連絡し、直接持ち込んでください。



爆発で燃えた不燃ごみ

●問い合わせ先

環境・最終処分場対策課廃棄物・最終処分場担当

☎(580)1889